

2016 年度 国際漁業学会大会案内

(教室や時間帯に多少変更のある可能性があります。大会直前に JIFRS ホームページにてご確認ください)

日 時：2016 年 8 月 6 日 (土) 13:00~17:30 (終了後懇親会あり)

8 月 7 日 (日) 9:30~17:40

会場：専修大学神田キャンパス 〒101-8425 東京都千代田区神田神保町 3-8

(会場責任者：小川健 [専修大学・経済学部・講師])

研究室連絡先：電話：(044)900-7970 (小川研)、メール togawa "at" isc.senshu-u.ac.jp

当日連絡先：(090)4255-1796

参加費：大 会 一般会員 2,000 円、一般非会員 3,000 円、学生無料

懇親会 一般 5,000 円、学生 3,000 円

※懇親会へ参加される方は、7月15日までに国際漁業学会事務局 (jifrs.kindai@gmail.com) までお申し込み下さい。

※個別報告は、1 報告あたり 25 分 (質疑含む) の予定です。個別報告を希望される会員は、報告者の氏名、所属、および報告タイトルを添えて、6月30日までに国際漁業学会事務局 (jifrs.kindai@gmail.com) までお申し込みください。また、7月15日までに報告要旨 (40 字×25 行以内) を、8月3日までに報告資料 (当日までに改変可、事前に座長に渡します) を、それぞれメールで事務局まで提出してください。

※報告要旨集等は配布しませんので、要旨等は、各自で事前にホームページ (<http://jifrs.info>) からダウンロードをお願いします。(7月20日頃に掲載します)

■大会スケジュール

8月6日 (土)

(9:30-11:30 理事会 ※各自で昼食をご用意下さい) 1号館1階103教室

13:00-17:30 シンポジウム 1号館1階105教室

終了後 懇親会

※8月6日は昼 12:15 までに受付開始できるように致します。

※1-3号館は神田キャンパスの中で最も高い建物になります。1階から入る案内を出します。

※1号館の2階以上では専修大学・育友会によるイベントで、父兄が大勢お越しになる予定。

※エクスカッション等は現在検討中です。

※懇親会は神田神保町・水道橋・九段下周辺で行う予定です。

8月7日 (日)

09:30-12:10 個別報告

1号館2階：206教室・208教室

12:10-13:20 お昼休み

13:20-14:10 個別報告
14:15-15:15 総会
(15:30-17:00 編集委員会)

1号館2階：206教室・208教室
1号館2階：208教室

※個別報告は、報告17分・質疑8分です。

※8月8日(月)(予定)に、関東地区(場所未定)でTEMF研究会が開催されます。詳細は、7月8日(金)以降に、同会ホームページ(<http://temf.info>, <http://amba.to/1MrnbNr>)をご参照下さい。

■シンポジウムプログラム

「水産業における国際貿易研究の到達点と展望」

【趣旨】

水産業や水産物を対象とする貿易研究は、多くの場合、現状動向把握にとどまり、理論と実証のフィードバックを通じて法則解明や問題解決を指向するものが少ない。その背景として、水産物の商品差別化が顕著である上にそれに応じた統計データが整備されていないことや、供給サイドが数量データとして捉えにくい資源変動や効果の曖昧な漁獲規制の影響を受けていることにもよる。そのような中で、日本企業の海外進出と貿易の関係まで踏み込んだものが多数見受けられることは特筆に値する。

そこで、若手研究者を中心とする研究成果の中で政策や経済理論との関連性の高いものについてサーベイ報告を受けた後、TPP等によって今後の水産物貿易に大きな影響を及ぼすと考えられるラベリングなど、今後の研究動向についてのパネル・ディスカッションを行う。

座長：多田稔(近畿大学)、宮田勉(水産研究・教育機構 中央水産研究所)

13:00-13:05 開催校あいさつ
13:05-13:20 会長あいさつ・解題
多田稔(近畿大学)

[理論編]

13:20-13:40 「再生可能資源としての水産物貿易の経済分析・概括」(仮)
小川健(専修大学)
13:40-14:00 「貿易障壁の撤廃が進む下での食品貿易パターン」(仮)
沖本まどか(静岡県立大学)

14:00-14:10 休憩

[実証編]

14:10-14:30 「TPPが我が国の水産業に与える影響：応用一般均衡分析による結果と方法論的課題」(仮)
中島亨(三重大学)
14:30-14:50 「貿易手段としてのエコラベル水産物」
若松宏樹(水産研究・教育機構 中央水産研究所)

[制度編]

- 14:50-15:10 「水産物貿易をめぐる国際制度とその研究の方途」(仮)
猪又秀夫(水産庁)
- 15:10-15:30 「野生生物の国際取引における現状と課題~ウナギの事例紹介~」
海部健三(中央大学)
- 15:30~15:50 休憩
- 15:50-17:20 パネル・ディスカッション
「水産貿易研究の展望 ーどのような研究が可能か・必要かー」
パネラー: 上記報告者
- 17:20-17:30 総括: 座長

■会場案内

最寄駅: 神保町駅、九段下駅、水道橋駅(神保町 A2 出口がおすすめです。駐車場なし。)

専修大学HP (<http://www.senshu-u.ac.jp/univguide/profile/access.html>)より一部加筆。

